

大阪市立自然史博物館博物館 リクエスト授業計画申込書（記入例）

申込者	申込者連絡先		
自然史 花子	06-1234-5678		
学校名	学年	人数（生徒）	人数（先生）
大阪市立自然史小学校	4年生	30人	2人
日時	2016年 9月 30日 木曜日 博物館の滞在時間 10:00 ~ 12:00		
雨天時※どちらかに○	来館 延期（ 月 日 曜日）		
希望する授業の時間	10 : 10 ~ 11:00（50分間）		
希望する授業のテーマ	大和川では、どんな風に川と暮らすための工夫がされているのか		
授業の内容詳細	大和川の歴史（付け替えのことなど）、生きものを守るような川での活動、水質のことなど、「流れる水のはたらき」の単元を、まとめて身近な川に目を向けさせたい。		
授業に関連する教科／単元	教科／理科 単元／流れる水の働き		
学芸員に期待すること	写真などを見せながら、見て分かる授業をお願いしたい。 大和川で暮らす生きものの話もしてほしい。 最後に質問の時間をとってほしい。		
授業を含めた校外学習・遠足の計画	来館してすぐに学芸員の授業を受ける。 その後に見学（1時間程度）大和川の展示があるなら、そこはゆっくり見たい。 植物園で昼食 昼食後、博物館／植物園を出て、公園内で遊んで帰る。		
事前学習の有無 ※どちらかに○	ある ない ↓ ある場合は、事前学習の内容 流れる水のはたらきの単元を最後まで学習している予定。 身近な大和川ではどんな様子なのか考えておき、博物館で学芸員さんからお話を聞きましょうと、子ども達には話している。		
事後学習の有無	ある ない ↓ ある場合は、事後学習の内容 校外学習の作文を書く。		
リクエスト内容に関係した子どもたちの現状・体験の有無など	・危ないので、普通の指導としては、川の近くには行かないようにしている。 ・雨の多いときには大和川が増水すること、茶色い水が流れていることは子どもたちも知っている。 ・魚とかは大和川で見たことがない。		
そのほか必要な配慮等あれば	・元気がいっぱいなので、元気が良すぎてマナーが悪い場合は、注意してください。こちらもお気を付けます。		

博物館チェック欄

担当学芸員	打合せ日	部屋の確保	準備